

報道発表資料

報道関係各位

ほっかいどう大運動会実行委員会事務局

ほっかいどう大運動会 DX 参加者・再生回数発表等について

「スポーツの力で北海道を元気に！」を合い言葉に2019年、2020年と札幌ドームで開催した交流型スポーツイベント「ほっかいどう大運動会」は、今回新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からオンラインのイベント「ほっかいどう大運動会 DX(ディーエックス)」として開催しました。スマホアプリを使った「10DAYS ラン&ウオーク」とオンライン会議システム等を活用した参加型コンテンツ「バーチャルステージ」の二本柱で、参加者数や走行積算距離に応じた金額をチャリティーとしてコロナ感染症の最前線に立つ医療従事者に寄付することを目指しました。

下記のとおり、当日の参加者・再生回数等をお知らせいたします。

■参加者数

10DAYS ラン&ウオーク(2月11日～20日実施)エントリー数・・・3,137名
バーチャルステージ(2月21日実施)ZOOM参加者・・・298名
バーチャルステージ(2月21日実施)YouTube LIVE再生回数・・・9,609回

■その他(事務局からのコメント)

過去2回については北海道胆振東部地震の震災復興チャリティーとして実施しましたが、今回は日本赤十字社北海道支部を通じて、道内の新型コロナウイルス感染症治療に携わる医療従事者への支援として寄付を予定しております。

10DAYS ラン&ウオークに関しては、今回北海道内在住の方対象に実施しました。3,137名の参加者がスマホアプリ「TATTA」を利用して10日間歩いたり走ったりイベントで、皆の走行距離を積算した104,604km(地球約2.5周分)×5円=523,020円を寄付する予定です。

2月21日(日)のバーチャルステージに関しては、トークゲストとして北海道日本ハムファイターズの田中賢介氏をはじめとした豪華メンバーと、よしもと芸人の「レイザーラモン」「ダイノジ」らにご出演いただき、スポーツをテーマにした元気になる話題や、過去の大会で実施した和寒町のスポーツ玉入れ「AJTA」や厚真町の「雪上3本引き(綱引き)」のデモなどをオンライン会議システム「ZOOM」を使って配信しました。こちらについても参加者数298名×100円=29,800円を寄付する予定です。

■公式サイト <https://h-daiundoukai.jp/>

■問い合わせ 事務局 011-210-5732

以上